

<高等部 ろう教育部門>

育てたい生徒の姿

- ・ 進んで学習に取り組み、学力の向上に努める生徒
- ・ 互いを尊重し、協力し合う生徒
- ・ 社会の中で自立することを目指し、主体的に教育活動に取り組む生徒

学部教育目標

- ・ 個々の課題を明確にし、目標実現に向けて取り組む
- ・ 学習活動や行事などで、生徒同士の関わりを工夫し達成感を味わえるようにする
- ・ 一人一人にとって最適な進路実現を目指して学習に取り組む

学部運営の方針

項目	運営方針	年間計画
生徒理解・ 生徒支援	・ 生徒の聴こえや言語理解の状態を正確に把握し、職員間で情報共有して適切な支援へつなげる。 ・ 生徒の思いや願いを聞き取り、気持ちに寄り添った支援に努める。 ・ 口話、手話など多様なコミュニケーション手段を活用する力を育てる。	・ 聴力測定（各学期および必要時） ・ 聴能週間（6月） ・ 個別懇談（各学期および必要時）
学習指導	・ 学力向上に向けて個々の課題を明確にし、授業を工夫する。 ・ 生徒が意欲的に取り組み、達成感が得られるような学習課題を設定する。 ・ 自分の意見や考えをもち、きちんと伝えられるよう授業の中で考えたり発表したりする場面を多く設定する。 ・ 生活場面での日本語表現や書きことばの表現が広がるよう支援する。	・ 視覚支援教材の開発（通年） ・ 定期テストの実施（年4回） ・ 各種検定への参加 ・ 長期休業中の学習課題 ・ 学部内での研修（随時）
生徒指導	・ 社会性を高め、より良い人間関係を築くための活動を工夫する。 ・ 生徒指導上の問題に対する学部全体の共通理解を図り、協力して問題解決に努める。 ・ 学校生活アンケート等によりいじめや悩み等の点検を行い、共通理解のもとで対応していく。 ・ 学部内の報告や連絡、相談を徹底する。	・ 年度始めの指導（4月） ・ 長期休みの指導（休み前の学部集会で行う） ・ 学校生活アンケート（年3回） ・ 生徒についての報告会（月1回、学部会時）
進路指導・ キャリア教育	・ 自己の適性と課題を明確にさせ、進路の自己選択や進路実現に向けての意欲を高めさせる。 ・ 職業生活で作業学習を行ったり、施設の見学や体験を行ったりして、将来の進路について考えさせる。	・ 職場実習・見学 ・ 作業学習 ・ 進路学習
保健 給食指導	・ 保健だより・給食だよりを活用する。 ・ 歯磨き、手洗いの習慣を定着させる。 ・ 給食の片付けを、ルールを守ってできるよう支援する。 ・ 正しい食習慣や食事のマナーを身に付けさせる。	・ 手洗い週間 ・ 歯磨き指導 ・ 給食週間の取り組み
保護者や関係機関との 連携	・ 学部だより、学級だより、連絡帳等で、家庭との連携を密にして連携を図る。 ・ 定期的に授業参観や学部・学級の懇談会を設定する。 ・ 医療機関、公共機関、施設等と情報交換する機会を設ける。	・ 保護者懇談会（4月・6月・10月・3月） ・ 各機関との打ち合わせ（適宜）

教育課程 高等部（普通学級） 単位数

教科	科目	1年	2年	3年	
		必修	必修	必修	選択
国語	現代の国語	2			
	言語文化	2			
	論理国語		2	2	
	文学国語				● 4
	国語表現		2	2	
	古典探究				● 4
地理歴史	地理総合	2			
	地理探究				● 4
	歴史総合		2		
	日本史探究				● 4
	世界史探究				● 4
公民	公共	2			
	倫理				△ 2
	政治・経済		2		
数学	数学Ⅰ	3			
	数学Ⅱ		4		
	数学Ⅲ				● 4
	数学A	2			
	数学B				△ 2
	数学C				△ 2
理科	物理基礎		2		
	物理				● 4
	化学基礎		2		
	化学				● 4
	生物基礎	2			
	生物				● 4
	地学基礎				△ 2
	地学				
保健体育	体育	3	3	3	
	保健	1	1		
芸術	音楽Ⅰ				
	音楽Ⅱ				
	美術Ⅰ	1	1		
	美術Ⅱ				△ 2
	書道Ⅰ				
	書道Ⅱ				
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3			
	英語コミュニケーションⅡ		4		
	英語コミュニケーションⅢ				◇ 4
	論理・表現Ⅰ	2			
	論理・表現Ⅱ				△ 2
	論理・表現Ⅲ				
家庭	家庭基礎	2			
	家庭総合				
情報	情報Ⅰ		2		
	情報Ⅱ				△ 2

学校設定 科目	英語総合				◇ 4
	数学探究				● 4
	家庭科課題研究				△ 2
	産業社会と人間				● 4
総合的な探究の時間		1	1	1	
自立活動		1	1	1	
特別活動（HR）	週時数	1	1	1	
合計		30	30	10	20

※3学年は●から3科目、△から2科目、◇から1科目選択する。

教育課程 高等部（重複障害学級） 週時数

領域・教科		A	B
各 教 科	国語	3	2
	社会		
	数学	2	2
	保健体育	3	3
	外国語	2	1
	情報	2	
合 わ せ た 指 導	職業・自立	8	8
	社会生活	2	2
	家庭生活	2	2
	科学と人間生活	1	1
	芸術	1	1
特別の教科 道徳			
総合的な探究の時間		1	1
特別活動（HR）		1	1
自立活動		2	6
合計		30	30

※特別の教科道徳は、教科等を合わせた指導や学校生活全般で実施する。